

科学実験クラブ設立

1986年に出席で化学会社を辞めた後、育児をしながら続けられる仕事をしていたが、辞めずに頑張った同期に比べキャリアを積み重ねることもなく、後ろ向きの日々もあった。95年から16年間続けた埼玉県の科学教育ボランティアの活動が終了した2011年に一大決心し、市民団体「野老実験クラブ」を立ち上げた。メンバー10人のうち、定年退職した元エンジニアなどエンジニア層が7割。残りは現役のためホームペー

凛としていきる

理系女性の挑戦

からくり元素周期表を普及

一手に引き受けた。教育センターや所沢航空発祥記念館(埼玉県所沢市)などでの科学工作・実験を通して子どもたちに科学の楽しさを伝えている。将来の「科学日本」に少しでも役立てばとクラブを設立したし、メン

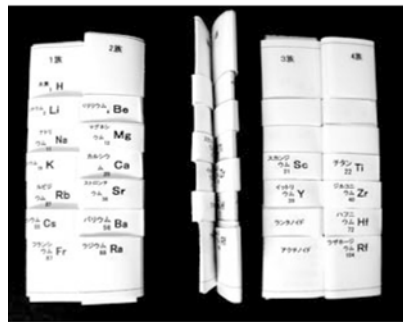
バーたちも専門知識を生かし、自らの生きがいにもしてもらえればと考えている。現在、注力しているのが、元素周期表ポケット判の普及だ。一枚の紙で作れる「からくり屏風」の型紙を12年

「urripedia」と名付けた。玉尾先生の計らいで16年10月の化学週間で113番元素のNhを入れた「からくりペディア」の工作講座を実施した。現在、所沢航空発祥記念館で飛行機のからくりペディア作成を相談中だ。

夢は、からくりペディアが教科書に載り、日本中の子どもたちが周期表を持ち歩くこと。ミュージアムショップで販売され、海外にも広まることだ。自ら団体を立ち上げたことで夢が膨らみ、生きがいがあった。メンバーのやりがいをもとめる運営ではPTA活動

は「...」の代わりに元素記号を書いてみた。当初は、からくり屏風と同じ2回転しかしなかったが、日本サイ

からくりペディア(からくりりん)長周期表®



からくりペディア(からくりりん)長周期表®

からくりペディア(からくりりん)長周期表®

△▽ 野老実験クラブ代表 佐藤 康子 (火曜日に掲載)



△▽ 野老実験クラブ代表 佐藤 康子 (火曜日に掲載)